



第4回 特集

# 長久手市ごみ減量大作戦



## もえるごみには 多くの資源が混ざっています。

☎環境課 ☎56-0612

ごみ減量施策の推進のために、もえるごみの組成調査を実施しました。  
その結果、家庭ごみの中には約30%もの再生資源が含まれていることが分かりました。

### ごみ減量のポイント①



### 混ぜている資源を分別しましょう。

特にプラスチック製容器包装(11.3%)や雑誌・雑紙(10.5%)が多く混入しています。みなさんの袋の中にもごみとして捨ててしまっている資源があるかもしれません。市が毎年発行・配布している資源とごみの分別ガイドブックで正しい分別を確かめてしっかり分別しましょう。

ガイドブック



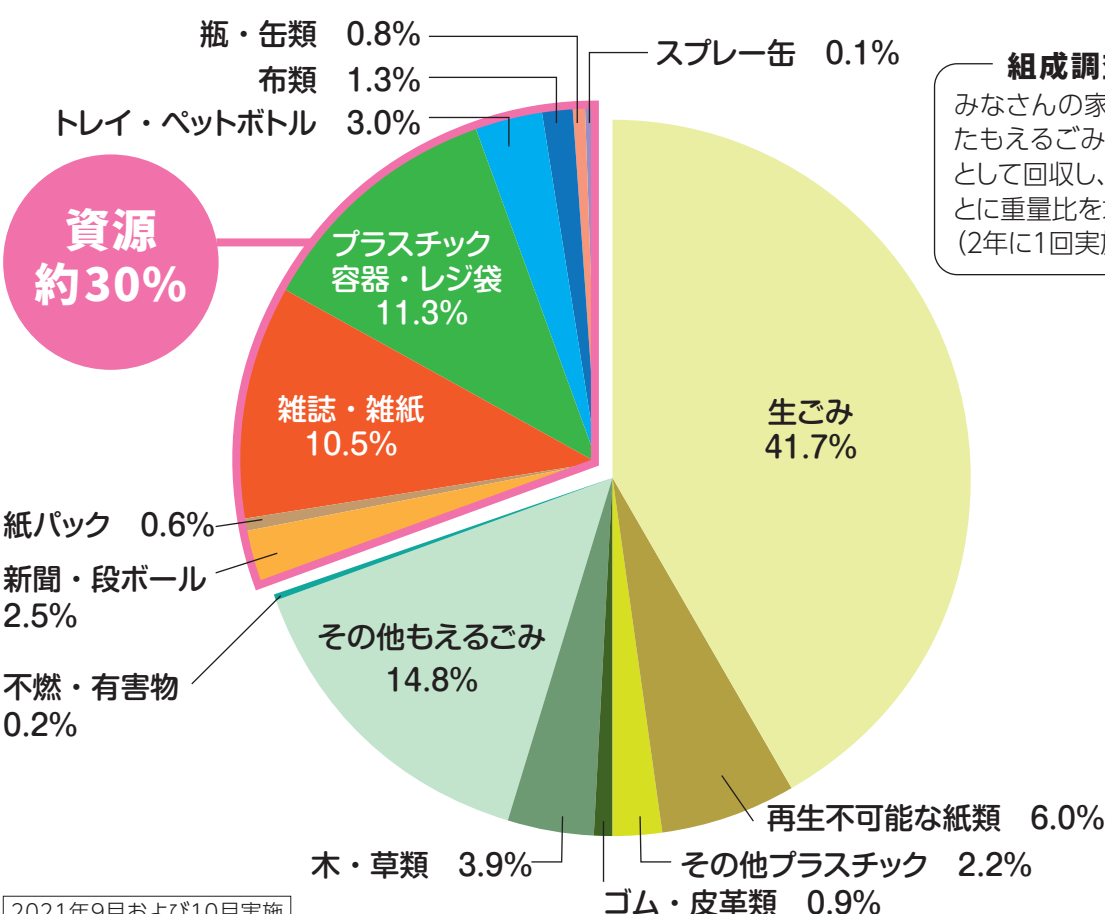
### ごみ減量のポイント②



### 捨てられる食品を減らしましょう。

もえるごみの約40%を占める生ごみの中には、作りすぎて食べきれなかった残飯や未開封の食品、中身がまだ残っている調味料など多くの食品ロスがありました。買いすぎないことや食べる分だけ作ることを意識するだけでもごみの減量に繋がります。

## ぜひみなさんの力で長久手市のごみを減らしていきましょう。



組成調査とは、  
みなさんの家庭から出されたもえるごみ袋をサンプルとして回収し、ごみの品目ごとに重量比を求めたもの。  
(2年に1回実施)

2021年9月および10月実施

※各構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計値が100%にはなりません。

【12月1日(水)～20日(月)年末の安全なまちづくり県民運動】

自動車盗が多発しています。ハンドルロックや車輪止めなど盗難防止グッズを取り付けましょう。☎安心安全課 56-0611